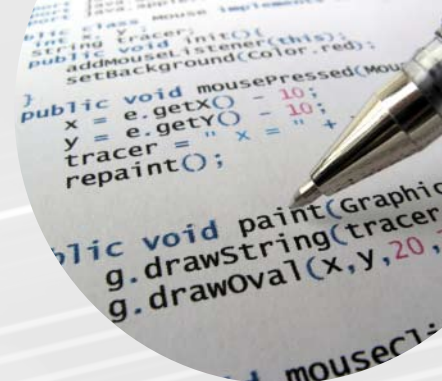


PreEmptive Protection

dash^o for JAVA



DASHO の特徴 : 50 の事実と機能

最初でかつ最も多機能なJava難読化ツール

DashO(ダッシュオー)は、「-O」という文字からお分かりかもしれませんが、Javaのパフォーマンス Optimizer(最適化ツール)として1998年に発売されました。その後、Javaランタイムの性能は改良されましたが、DashOの需要は衰えませんでした。それは、パフォーマンスの最適化を行う副産物として難読化効果が得られる事が分かったためです。言い換えれば、当社のオプティマイザーは、世界で通用する難読化機能を持っていたという事であり、アプリケーションの保護という新しいカテゴリーが生まれる事になりました。当社のアプリケーション最適化を原点とする15年に渡るアプリケーション保護への注力が、DashOをアプリケーション保護/計測ツールとして成功し独自の地位を確立することになりました。

セキュリティ

アプリケーションにとってのセキュリティとは、覗き見を防止する事、悪質な行為を防ぐ事、正常な運用を可能にする事が全てです。PreEmptive Solutionsは(悪いことが起こらないようにする) 予防的制御と(悪いことが追々起こる場合に早期に警告を発する) 発見的制御を組み合わせることで、アプリケーションの知的財産、整合性、そして最終的にはその価値を保護し、高めるよう支援しています。

- 1. 名前変更アルゴリズム(特許取得済み):** オーバーロード誘導機能により、名前変更は新たなレベルの難読化へと高められています。この技術を提供できる会社は他にありません(もしあれば特許侵害であり、お客様はリスクにさらされます)。
- 2. カスタム名前設定:** 印刷不可能な文字やその他の一意の組み合わせを選択することで、人為的検証やリバースエンジニアリングに対するハードルをさらに上げることになります。
- 3. 制御フロー難読化:** 当社の最適化の分野での経験による制御フロー難読化は、機械的変換に対して効果的であると同時に、性能への影響を最小限に抑えます。
- 4. 文字列の暗号化:** さまざまな防衛部門との業務実績を活かした当社のアプローチは、安全に実行でき、輸出に対しても合法的に対応されています。
- 5. 内蔵型「スマート」難読化:** Spring、Hibernate、JSPタグライブラリ、WARファイルに最適なサポートを提供します。
- 6. 改ざん検出:** 難読化はリバースエンジニアリングと改ざんを防止するように設計されています。当社の改ざん検出および改ざん防衛は「発見的」制御です。「予防的」制御では、お使いのアプリケーションから何かが削除されたことすら検出する事は実質的に不可能です。
- 7. 改ざん防衛:** このサービスでは、開発チームが自由にカスタマイズ可能なリアルタイム防衛メカニズムを搭載できます。
- 8. 改ざん通知:** 当社の難読化ソリューションには通知サービスが含まれています。改ざんイベントを検出すると、ほぼリアルタイムで通知メッセージを送付します。
- 9. ウォーターマーク:** アセンブリの非構造化領域に、検出不可能なウォーターマークを挿入します。

インストルメンテーション(情報収集・計測)

自社の制作物の安全性に十分に注意を払ってれば、アプリケーションがどのように使用され、どのように終了したかを知る事が有意義な場合があるでしょう。インストルメンテーションは、アプリケーションの使用状況、品質および導入数を遠隔計測し、安全かつセキュアに、確実に効果的な方法で伝送する方法をアプリケーションに組み込む技術です。

- 10. インジェクション:** DashOはコンパイル後のアプリケーションにインストルメンテーション機能を注入することができます。作成中のアプリケーションだけでなく、過去に作成が完了しているアプリケーションも本機能を注入することができます。
- 11. セッションデータ:** セッションカウント、アプリケーション内の経過時間、導入速度、ジオロケーションなどを容易に収集できます。
- 12. パフォーマンスデータ:** コード内の任意のセクションにおけるメモリ使用状況、CPU消費量、その他パフォーマンス関連の統計値を容易に収集できます。
- 13. システムデータ:** 画面の解像度、サウンドチップのメーカー、利用可能なドライブなどを検出できます。
- 14. 機能データ:** 機能の使用状況、シーケンス、機能内の経過時間などを追跡できます。
- 15. カスタムデータ:** シリアル番号からユーザーが検索窓に入力した文字列まで、アプリケーションが把握できるどのようなデータ片も収集できます。
- 16. 未処理の例外データ:** スタックトレースなどのサポートデータを収集できます。
- 17. スローされた例外データ:** 「SQLインジェクションの検出」などのスローされたデータ(処理済みの例外データ)の追跡とモニタリングができます。
- 18. キャッチされた例外データ:** 「メディアがサポートされていません」や「ファイルが見つかりません」などのキャッチされたデータ(処理済みの例外データ)の追跡とモニタリングができます。
- 19. 例外ダイアログ:** 追加情報、連絡先の詳細情報、オプトイン/オプトアウト許諾をユーザーに求めることができます。
- 20. Team Foundation Serverのサブスクリプション:** 当社のルール主導型サービスに例外データを送付し、Team Foundation Serverの作業項目を自動的に作成することができます。
- 21. オフラインキャッシング:** 当社のインストルメンテーションは、利用可能なネットワークがない場合、切り離された記憶装置にデータを自動的に書き込み、可能なときにキャッシュされたデータを送信します。
- 22. オプトインポリシーの強化:** 当社のインストルメンテーションは、オプトインポリシーの自動化と強化を行えます。
- 23. オプトインダイアログ:** さらに、ダイアログやロジックをカスタマイズできます。
- 24. セッション用オプトイン:** 健全な利用(顧客経験のモニタリング)を目的としたオプトイン設定をひとつご用意しています。
- 25. 例外用オプトイン:** 例外処理とモニタリングを目的としたもうひとつのオプトイン設定をご用意しています。
- 26. ネットワークトラフィックの暗号化:** 当社のインストルメンテーションは回線上のデータを暗号化し、セキュリティを高めています。
- 27. モバイル最適化:** 当社のインストルメンテーションは、帯域幅とバッテリー寿命を維持するために最適化されています。
- 28. エージェント不要:** 当社のインストルメンテーションは、エージェント、サードパーティーライブラリ、その他のアイテムを必要としません。すべてのインストルメンテーションはお客様のアプリケーション内に存在します。

開発プロセスの統合

何もなところから保護とインストルメンテーションが生じることはありません。これらは、開発プロセス内部で発生し、リリースのたびに変化するビジネスの目的に合致したプロセスが組み込まれます。これこそが、最も迅速な立ち上げや、最も機械化と自動化された製造プロセスを達成するために、信頼性の高い、柔軟でスケーラブルな配置オプションを当社が提供している理由なのです。

- 29. Antとの統合:** 最高度の統合を提供します。
- 30. コマンドライン:** コマンドラインから呼び出すことができます。
- 31. スタンドアロン:** 最新のユーザーインターフェースとウィザードを常にご利用いただけます。
- 32. 増分難読化:** パッチリリースの際にアプリケーションスイート全体を再配布したくない、そんなご要望にもお応えします。
- 33. クロスアセンブリ難読化:** 複数のバイナリや個別のバイナリ全体で名前変更やその他の高度な保護機能を拡張したい、そんなご要望にもお応えします。
- 34. 分散開発のサポート:** 連続的な統合を行う、または少なくともグループ間で分散する必要があるような状況のためにこのツールをご用意しています。
- 35. 遅延署名機能:** 難読化作業完了後、アプリケーションに自社の署名が必要なことがあるかもしれません。これも自動機能として搭載済みです。
- 36. Javaリリースターゲティング:** あるバージョンで作業していても、別のバージョンをターゲットにする必要があるかもしれません。当社のツールは元アプリケーションを変更しません。
- 37. Java完全準拠:** MacからWindowsまでカバーします。

カスタマーサポート

コンパイル後に難読化を実行したり、大事なコードにインストルメンテーションを注入したりすることは簡単なタスクではありません。また、これは通例、生産ライフサイクルの最終段階という、時間に追われ、ゆとりのない状況で行われます。当社がハンズオンアプローチにより皆さんのリスクを管理し、業務効率を上げることに注力しているのはこのためです。

注) 39.40.41については、日本国内では提供されていないサービスになります。ご了承ください。

(日本国内向けのサポートサービスについてはこちらをご覧ください。<http://www.agtech.co.jp/products/preemptive/support.html>)

- 38. **カスタマーサポート専任スタッフ:** プログラムの方法を熟知し、当社の技術に精通した専任のプロフェッショナルチームが、皆さんの成功の実現を全力で支援します。
- 39. **ライブサポート:** 専任のチームが実際にチャットやお電話でお客様のご相談に対応します。
- 40. **エンタープライズ対応の SLA 機能:** 組織別のSLAを締結できますので、組織のリスクを実際に移転することができます。
- 41. **オンラインサポートとニュースグループサポート:** 当社の (さらに当社クライアントの) 部門内知識をオンラインで発信しています。

リスクベースのアプローチ

技術、プロセスおよび効果的な制御を組み合わせることで、これから起こる可能性のある被害の低減と組織からの完全なリスク排除を実現しながら、重大なリスクを軽減します。これらのリスクの例を以下に挙げます。

- 42. **知的財産の保護:** お客様の知的財産とノウハウの安全を確保することは、お客様とお客様の事業、そしてクライアントを保護することになります。
- 43. **著作権侵害行為:** 著作権の侵害に対する取り組みレベルを大幅に引き上げ、そのような侵害を検出することにより収益の損失を軽減することは、資金を守り、事業を保護することにもつながります。
- 44. **ソーシャルエンジニアリング:** ソフトウェアに関する知識があれば、誰もが皆さんになりすまし、クライアントを騙して個人情報を引き出す可能性があります。
- 45. **マルウェア:** 対策を講じていなければ、マルウェアによって簡単にコードを直接操作 (改ざん) されてしまいます。
- 46. **データ損失保護:** アタッカーにコードを把握されるということは、それを悪用されるところまで来ているということです。アタッカーにつけいる隙を与えてはいけません。
- 47. **規制遵守:** リバースエンジニアリングは一般的で広く知られた方法であり、そのリスクも良く知られています。これらのリスクを軽減する対策を講じていなければ、被害者ではなく黙認者として見られる (責任が追求される) おそれも十分にあります。

PreEmptive 社の特徴

過去15年にわたり、当社のチームはアプリケーションの価値を保護し、モニタリングし、評価することに注力してきました。

PreEmptive Solution には4,000社を超えるクライアントが存在し、何百人もの開発者のデスクトップ上のソフトウェアにおける実績があります。最高クラスのソフトウェアを構築し、安全性を確保することに真摯に取り組む組織から信頼を得ていることに疑問の余地はありません。それでは、当社のツールを選択する最後の理由をご覧ください。

- 48. **カテゴリクリエイター:** 当社は難読化、アプリケーションのリスク管理およびアプリケーションの解析市場をリードするだけでなく、文字通りそれらを生み出したのです。
- 49. **実証済みの品質とサービス:** 世界最大手のメーカー、ライフサイエンス企業、航空宇宙団体、金融機関、ソフトウェア開発組織各社から信頼を得て、PreEmptive Solutions はコードの品質と機能性を損なうことなく、各社の業務の安全性を確保し、評価されています。
- 50. **クロスプラットフォーム:** AzureからSilverlight、WP7、そして次に待ち受ける未来につながるフレームワーク、プラットフォーム、サーフェスをその発表と共にサポートするので、お客様をお待たせすることはありません。
- 51. **期待を上回る:** DashOを使用する50個の理由を挙げることを冒頭でお約束しましたが、いまここで51番目の理由を説明します。当社は、品質、対応力および技術力において、お客様の期待を上回ります。